

平成 31 年 3 月 31 日

松江市議会議長 森 脇 勇 人 様

松江市議会議員 三 島 良 信



平成30年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成30年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員 三 島 良 信

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	261,080 円	
調 査 旅 費	円	
資 料 購 入 費	102,918 円	
資 料 作 成 費	円	
合 計	363,998 円	

3 残 額 0 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	研究研修費	
使途内容	スポーツによるまちづくりについて (スポーツ庁、経済産業省) 松平不昧公没後200年記念事業について 第10回日本自治創造学会研究大会	
調査年月日 (購入年月日)	平成30年 5月 9日 (水) ~ 平成30年 5月11日 (金)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	(うち政務活動費充当額)
	支出額	
	・ 旅費 85,660 円	85,660 円
	・ 参加料 15,000 円	15,000 円
	・ 入場料 1,000 円	1,000 円
	・ 音声ガイド代 500 円	500 円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
合計額	102,160 円	102,160 円
備考		

議員名 【 三島 良信 】

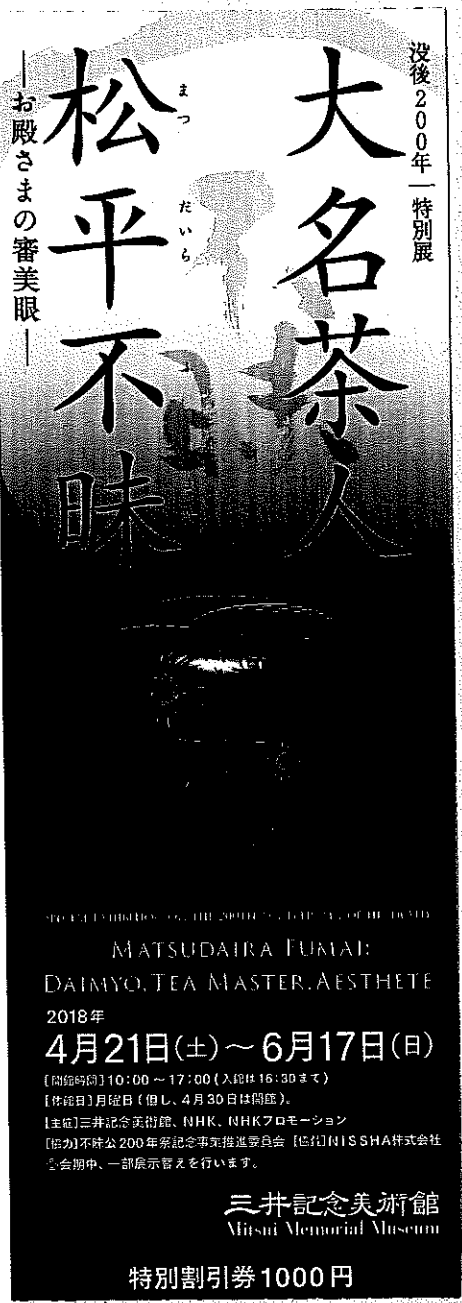
領収書貼付用紙

使 途	
【貼付欄】	

領 収 書	No. 278
三島良信 殿	平成30年 5月10日
¥ 1 5, 0 0 0	
但し 日本自治創造学会研究大会 参加費(資料代含む) (30.5.10~.5.11) 上記の金額を領収いたしました	
 財団法人 日本自治倉庫 理事長 穂坂邦夫 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 707号 タック馬喰町 707号 TEL 03(5623)0472・FAX 03(5623)0473	

三島良信 1

領収書貼付用紙

使 途	
【貼付欄】	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【三島良信】

(様式1-2)

領収書貼付用紙

使 途	
【貼付欄】 No. 1637 領 収 書 Receipt 但し、音声ガイド代金として(税込) ¥500- 三井記念美術館 東京都中央区日本橋室町 2-1-1 三井本館 7 階 http://www.mitsui-museum.jp	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【三島良信】

領収証

Receipt

領収証No. 180327-0421-0008
ReceiptNo.

Received From
三島 良信 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額
The sum of
¥78,780 - (JPY)

領収日
Receipt date 2018.05.21

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し
In payment of 航空券 58380円、宿泊代(5/9～東京グリーンホテル)朝食付10200円×2泊

5/9 出雲 - 羽田 278
5/11 羽田 - 出雲 285

入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
現金 (Cash)	
小切手 (Check)	
■ 銀行振込 (Bank remittance)	¥78,780
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥78,780

東京都千代田区外神田 1 - 1 6 - 8

 株式会社農協観光
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：島根支店
(Office)

印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

(様式 2)

旅 費 計 算 書

議員名

三 島 良 信

用務先	東京都 衆議院議員会館 東京都 明治大学アカデミーコモン棟										
用務内容	平成30年5月9日 13:00～16:00 スポーツによるまちづくりについて スポーツ庁、経済産業省 平成30年5月10日 13:00～ 第10回日本自治創造学会研究大会 11日 14:55										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 30 年 5 月 9 日(水) ～ 平成 30 年 5 月 11 日(金)								(2 泊 3 日)		
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H30.5.9	水	松江市		km	航空機 29,190 京急 410 JR 160 地下鉄 450		1	1,100	1	10,900	
H30.5.10	木	東京都	東京都		JR 160 JR 140 JR 140		1	1,100	1	10,900	
H30.5.11	金	東京都	東京都		JR 140 JR 170 京急 410 航空機 29,190		1	1,100			
		松江市									
小 計											
					60,560	0	3.0	3,300	2	21,800	
合 計		85,660			円						

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

航空機 往復割引
宿泊費1泊朝食付 10,200円+1,500円=11,700円だが、上限の10,900円を計上した。

※ 路程欄

別紙のとおり



出雲空港→永田町

2018/05/09(水) 09:50 出発

09:55発 → 12:22着 総額 33,330円 (切符利用)					
所要時間 2時間27分 乗車時間 1時間47分 乗換 3回 距離 674.4km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 出雲空港					
09:55-11:15 80分	✈ JAL278便		32,590円	片道	652.0km
(27分)	□ 羽田空港/羽田空港国内線ターミナル				
11:42-14分	🚆 私 京急空港線エアポート快特(成田空港行)	やや前	410円		14.5km
□ 京急蒲田 <<直通>>					
-11:56	🚆 私 京急本線エアポート快特(成田空港行)		↓		↓
(5分)	□ 品川 1番線発				
12:01-12:11 10分	🚆 JR 山手線東京方面行	前/10号車	160円		6.0km
(8分)	□ 有楽町 2番線着 2番線発				
12:19-12:22 3分	🚆 地 東京メトロ有楽町線(保谷行)	1・10号車	170円		1.9km
■ 永田町 2番線着					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



永田町→水道橋

2018/05/09(水) 16:30 出発

16:33発 → 16:46着 総額 280円 (切符利用)					
所要時間 13分 乗車時間 7分 乗換 1回 距離 4.0km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 永田町		4番線発			
16:33-16:39 6分	 地 東京メトロ半蔵門線 (押上行)	前ノ1号車	280円		3.0km
(6分)	□ 神保町	6番線着 4番線発			
16:45-16:46 1分	 地 都営三田線(西高島 平行)	1・3・6号車	↓		1.0km
■ 水道橋		2番線着			

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



水道橋→東京

2018/05/10(木) 10:00 出発

10:04発 → 10:12着 総額 160円 (切符利用)					
所要時間 8分 乗車時間 7分 乗換 1回 距離 3.4km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 水道橋		2番線発			
10:04-10:07 3分	 中央・総武線各停(津田沼行)	前～後	160円		0.8km
(1分)	□ 御茶ノ水	3番線着 4番線発			
10:08-10:12 4分	 中央線(東京行)	前～後	↓		2.6km
■ 東京		1番線着			

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



東京→御茶ノ水

2018/05/10(木) 12:50 到着

12:46発 → 12:50着 総額 140円 (切符利用)

所要時間 4分 乗車時間 4分 乗換 0回 距離 2.6km

経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 東京	2番線発			
12:46-12:50 4分	 中央線快速(青梅行)	5・7・10号 車	140円	2.6km
■ 御茶ノ水	1番線着			

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



御茶ノ水→水道橋

2018/05/10(木) 17:40 出発

17:44発 → 17:46着 総額 140円 (切符利用)

所要時間 2分 乗車時間 2分 乗換 0回

経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 御茶ノ水		2番線発			
17:44-17:46 2分	 中央・総武線各停(中野行)	2・10号車	140円		0.8km
■ 水道橋		1番線着			

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



水道橋→御茶ノ水

2018/05/11(金) 09:00 出発

09:00発 → 09:04着 総額 140円 (切符利用)					
所要時間 4分 乗車時間 4分 乗換 0回					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 水道橋		2番線発			
09:00-09:04 4分	 中央・総武線各停(津田沼行)	5・7・10号 車	140円		0.8km
■ 御茶ノ水		3番線着			

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



御茶ノ水→出雲空港

2018/05/11(金) 15:10 出発

15:12発 → 18:35着 総額 33,170円(切符利用)					
所要時間 3時間23分 乗車時間 1時間57分 乗換 3回 距離 675.9km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 御茶ノ水		4番線発			
15:12-15:15 3分	 JR 中央線(東京行)	2・4・7・10 号車	170円		1.3km
(5分)	□ 神田(東京)		5番線着 1番線発		
15:20-15:32 12分	 JR 京浜東北線快速(磯子行)	4・6号車	↓		8.1km
(10分)	□ 品川		4番線着 1番線発		
15:42-15:50 8分	 私 京急本線快特(羽田空港国内線ターミナル行)		410円		8.0km
(0分)	□ 京急蒲田 《直通》		1番線着 1番線発		
15:50-15:59 9分	 私 京急空港線快特(羽田空港国内線ターミナル行)		↓		6.5km
(71分)	□ 羽田空港国内線ターミナル/羽田空港				
17:10-18:35 85分	 飛 JAL285便		32,590円	片道	652.0km
■ 出雲空港					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

研究研修、調査報告書

議員名 三島良信

- 1、期 日 平成 30 年 5 月 9 日（水）～平成 30 年 5 月 11 日（金）
- 2、会場等 ①衆議院議員会館第二会館 H30 年 5 月 9 日（水）
②三井記念美術館 H30 年 5 月 10 日（木）
③明治大学 H30 年 5 月 10 日（木）・11 日（金）

【5 月 9 日】 衆議院議員会館第二会館 5 階会議室

①スタジアム及びアリーナ改革の推進について

講師 由良英雄氏（スポーツ庁参事官）

・日本経済再生本部〔未来投資戦略 2017〕

・地域経済好循環システムの構築

1、観光・スポーツ・文化芸術（スポーツ部分）

- ・全国のスタジアム・アリーナについて、多様な世代が集う交流拠点として、2025 年までに新たに 20 拠点を実現する
- ・スポーツ市場規模（2015 年：5,5 兆円）を 2020 年までに 10 兆円、2025 年までに 15 兆円に拡大することを目指す
- ・成人の週 1 回以上のスポーツ実施率を現状の 40, 4%から 2021 年までに 65%に向上することを目指す

2、スタジアム・アリーナ改革推進に向けたこれまでの取り組み

- ・スタジアム・アリーナ推進官民連携協議会【第 1 回 H28 年 7 月 27 日】
- ・スタジアム・アリーナ改革指針【H28 年 11 月】
- ・スタジアム・アリーナ整備に係る資金調達方法・民間資金活用プロセスガイド【H29 年 5 月】
- ・「スタジアム・アリーナ改革ガイドブック」を公表【H29 年 6 月】
- ・スタジアム・アリーナ運営・管理検討会【H29 年 12 月～】

3、関係省庁との連携した政府一体の取り組み

- ・地域交流拠点の創出（スタジアム・アリーナ改革）
- ・まち・人・仕事のそう生と好循環の確立
- ・施設の効率的整備・運営に向けた民間活力の導入促進
- ・地域経済を牽引する地域ぐるみ事業の集中的支援

4、スタジアム・アリーナ新設・建て替え構想（62 件）

- ・スタジアム・球戯場 39 件 ・アリーナ・体育館 23 件

*所感 具体的な数値を示した説明で合った。松江市は基より島根県の人口減少の中、あまりにも大きい規模の計画推進でありどの様に受け止めてよいのか？（中国地方では広島ぐらいの規模ならば会うのかも）島根県への国体の

誘致も考えられるが、開催された後の利用などの対応が難しいのではと感じた。

②域未来投資促進法について

講師 宮下 洋氏（経済相サービス政策課サービス室長）

中村良子氏（経済相サービス政策課サービス室長補佐）

1、運動・スポーツ習慣化促進事業

【H29 年度予算額 8000 万円、H30 年度予算額 1 億 8000 万円】

事業趣旨・目的

多くの国民に対して、スポーツを通じた健康増進を推進するためには、地域においてスポーツに関する行動と健康に関する行動に効率的にアクセスすることが出来る環境の整備を行う必要がある。運動・スポーツに無関心な層も含め、多くの住民が運動・スポーツの興味・関心を持ち、その習慣化を図るため、スポーツ部局や健康福祉部局と地域内の関係団体が一体となって行う、スポーツを通じた健康増進に資する取り組みを支援する。このことを通じて、多くの地域住民のスポーツへの参画を促進し、健康で活力ある長寿命社会の実現を目指す。

事業内容の具体的には、地域の実情に応じ、生活習慣病の予防・改善等に効果的

なスポーツを通じた健康増進に資する取り組みを支援する。（以下のいずれか）

*スポーツを通じた健康増進効果獲得のための定期的な運動・スポーツ実践。

*御当地一押しスポーツを活用したプログラムの検討・実践。

2、スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業

【H29 年予算額 3045.5 万円、H30 年予算額 3318.1 万円】

方公共団体、スポーツ団体、民間企業（観光産業、スポーツ産業）等が一体となり、域活性化に取り組む組織である（地域スポーツコミッション）等が行う、「長期継続的な人的交流を図るスポーツ合宿・キャンプ誘致」・「通期・通年型のスポーツクテビティー創出」等の活動に対し支援を行う、スポーツによる持続的なまちづくり・地域活性化の促進を図る。

*「地域スポーツコミッション」の活動を支援する事業をH27 年度より実施中

H27 年～H29 年の 3 ヶ年で 18 の地域の取り組みを支援

*スポーツによるまちづくり・地域活性化の推進の為には、地域スポーツコミッションの拡大が必要。

H2017 年 1 月段階で 56 団体、9 月で 83 団体、H2021 年度末までに 170 団体まで拡大。

*所感 事業に自由度があり、松江市においても各地域で取り組む事が出来るのではないかと考える。

島根県内では、出雲市【特定非営利活動法人 出雲スポーツ振興 21】

【5月10日】 三井記念美術館・明治大学駿河台キャンパス

①松平不昧公没後 200 年記念事業について

数多くの品が展示されていた。私はお茶を楽しむことが出来ないが、珍しい品を拝見することが出来た。松平不昧と三井物産の繋がりが有り、この度、三井記念美術館で「大名茶人・松平不昧」特別展が開催された。

②第 10 回 2018 年度日本自治創造学会研究大会(1 日目)

*、講演 人生 100 年時代の人づくり革命

講師 高橋 進氏 (日本総合研究所理事長) 65 歳

安倍政権のこれまでの取り組みとこれから

1、デフレ脱却・経済再生

2、将来課題を見据えた持続的な経済財政の基盤固め

・社会保障改革：全世帯型社会保障の実現に向けて

・人づくり革命：少子化対策、教育改革

・生産性革命： 成長率の引き上げ

・地域活性化に向けた仕組みづくり

雇用情勢の改善と労働参加率の上昇

人材育成・働き方の方向性

人生 100 年時代構想会議

・日本は、健康寿命が世界一の長寿社会を迎えている。海外の研究を基にすれば、2007 年に日本で生まれた子供については、107 歳まで生きる確率が 50%もある。この日本で、超長寿社会の新しいロールモデルを構築する取り組みを始めていきたい。

・こうした超長寿命社会において、人々がどの様に活力をもって時代を生き抜いていくか、そのための経済・社会システムはどうあるべきか。それこそが、「人づくり改革」の根底にある大きなテーマ。

・こうした社会システムを実現するため、政府が今後 4 年間に実現していく政策のグランドデザインを検討する新たな構想会議がこの「人生 100 年時代構想会議」。

人生 100 年時代構想会議の具体的なテーマ

1 すべての人に開かれた教育機会の確保、負担軽減、無償化、そして、何歳になっても学び直しができるリカレット教育。

2 これらの課題に対応した高等教育改革。

3 新卒一括採用だけでなく企業の人材採用の多元化、そして多様な形の高齢者雇用。

4 これまでの若年者・学生・成人・労働者・退職した高齢者という 3つのステージを前提に、高齢者向け給付が中心になっている社会保障制度を全世代型保

障へ改革していく。

人生 100 年時代構想会議の進捗状況

①幼児教育の無償化、②待機児童の解消、③高等教育の無償化、④財源、⑤継続
検討事項

幼児教育、高等教育の論点

大学改革の論点

リカレント教育の論点

第4次産業革命をめぐる競争と求められる人材

*所感 人口減少社会に向けたうえ、高齢化を迎えていく日本における今後の方向性を力説された。幼児期から高齢者までの教育の大切なこと、特に家庭教育(0歳から3歳)の重要性を指摘された。児童クラブの運営に関わっているが、子供の言動行動を見れば、親が日頃から子どもとのスキンシップが不足しているのではと痛感している。保育施設が不足と言うが、少なくとも3歳児までは親子が家庭で育児をすべきと思う。最近は核家族化が進み、生活様式も変化している、昔に戻れとは言わないが、関係者すべてが考えていく必要を強く感じた。

*パネルディスカッション 若者たちの挑戦

—人口減少社会の地域デザイン—

パネリスト兼コーディネーター 山崎 亮氏((株)studio-L代表取締役)

パネリスト 伊藤文弥氏(NPO法人つくばアグリチャレンジ代表理事)

横山太郎氏(Co-Minnkann 普及実行委員会共同代表・医師)

李 氏(NPO法人 Learningporall 代表理事)

井上貴至氏(総務省<現在、愛媛県市長振興課長>)

山崎氏から地域の現状を示しヒントになることを示された。

- ①ふるさと納税→目的をもって寄付をしてほしい。中には、寄付で商品を受け取り、それを販売して利益を得ている。
- ②学童への支援はあるが親に対しての支援を考えること。行政と共同で対応する)
- ③議員の役割(お手伝い)→顔繋ぎ、情報発信。地域の事情が良くわかっている。空気を読むことが出来る。
- ④パネリストからそれぞれ現在携わっている事業や思いなどを紹介された。いずれのパネラーから熱意をもった活動されておる事を感じた。

講演 人生 100 年時代の政府の取り組み

講師 菅 義偉氏(内閣官房長官・衆議院議員)

*地方に元氣なくして日本の元氣なし *目標を持って取り組んでいる
*数値を示しての講演であった。安倍首相と共に現在まで政府のかじ取り役でもあり説得力なある講演であったが、安倍首相の独裁的な政治手法に苦勞をされているのでは。余分だが、安倍首相の政治手法にはすべて受け入れることが出来ないところもある。

【5月11日】 2018年度日本自治創造学会研究大会(2日目)

1、これからの日本をどうする

講師 佐々木 信夫氏(中央大学名誉教授・(社)日本国づくり研究所理事)

2、空き家対策と活用策

講師 伊藤明子(国土交通省住宅局長・島根県出身)

3、日本の目指す道

講師 新藤義孝氏(元総務大臣・衆議院議員)

4、人口減と対峙する地方議員

講師 北川正恭氏(早稲田大学マニフェスト研究所顧問・元三重県知事)

5、ごちゃまぜ共生社会で創る日本の未来

講師 雄谷良成氏(社会福祉法人佛子園理事長)

*所感 限られた時間で多くの講師による講演であり、内容がミックスしたようだった。特に、現在全国的に空き家が増えている現状の中、身近な問題として受け止めた。又、参考になることが多くアイデアをもらった。法律の改正を必要とした事項もあり、松江市での実践に期待をするものであった。

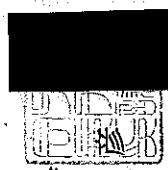
(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	研究研修費	
使途内容	第11回全国原子力発電所立地議会サミット参加 原子力立地地域全国大会参加	
調査年月日 (購入年月日)	平成30年10月30日(火) ~ 平成30年11月 1日(木)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額
		(うち政務活動費充当額)
	・ 旅費	50,020 円
	・ 参加費	11,000 円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
合計額		61,020 円
備考		

議員名 【 三島 良信 】

領収書貼付用紙

使 途	
【貼付欄】 領 収 書 三 島 良 信 様 <u>金 11,000 円</u> ただし、第 11 回全国原子力発電所立地議会サミット 参加費として、領収しました (11,000 円 × 1 人分) 平成 30 年 10 月 30 日  全国原子力発電所立地市町村議会議長会 会長 柏崎市議会議長 丸 山 敏	
良信 1	

領収書貼付用紙

使 途									
領 収 証 RECEIPT TO. ミシマ ヨシノブ 様 ¥ 24,880- 平成 30 年 10 月 26 日 上記の金額正に領収いたしました。 The abovementioned sum of money is duly received. 但し 1/30 JAL 278 1/10 JAL 285 In payment of 東京都千代田区外神田 1-16-8 株式会社 農協観光 発行店舗名 島根支店 No. A 126143 印紙税申告納 付につき神田 税務署承認済 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>☒ 現金</td></tr> <tr><td>☐ 小切手</td></tr> <tr><td>☐ 振込</td></tr> <tr><td>☐ クレジットカード</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>☐ 旅行券</td></tr> </table> 印 担当者印の無いもの並びに金額訂正のものおよび複写記入でないものは無効な (保管上のお願) 日光に当たると文字が消える場合がありますので、印刷面を内側に折り返し保管下さい。				☒ 現金	☐ 小切手	☐ 振込	☐ クレジットカード	円	☐ 旅行券
☒ 現金									
☐ 小切手									
☐ 振込									
☐ クレジットカード									
円									
☐ 旅行券									

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【三島良信】

領収書
RECEIPT

Prince
Hotels & Resorts

品川プリンスホテル
〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30

お名前 シマ ヨシノ 様

TEL (03) 3440-1111 FAX (03) 3441-7092
www.princehotels.co.jp/shinagawa

お部屋番号 10845 ご人数 1

ご到着 2018/10/30 ご出発 2018/10/31

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考	1
10/30	お預かり金	from71174		14,100		
	ご宿泊プラン	10845	14,000			
	宿泊税		100		*	

30.10.31

ご請求金額

0 (内 消費税: 866)
(内 宿泊税等: 100)

印紙税申告納
付につき
税務署承認済

ご署名

発行番号 103003139638 P 2 2 3 * 3 A1
18/10/30 01:51 1992200602

領 収 証

Receipt

領収証No. 180906-1215-0002
ReceiptNo.

Received From

みしま よしのぶ 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額

The sum of

¥9,700 - (JPY)

領 収 日

Receipt date

2018.11.06

上記の金額正に領収いたしました。

The abovementioned sum of money is duly received.

但し

In payment of

宿泊代

10/11 タイヤミドホテル (朝食付)

入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥9,700
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥9,700

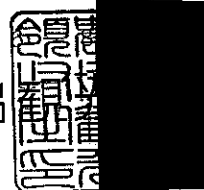
東京都千代田区外神田 1 - 1



株式会社農協

NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗： 島根支店
(Office)



印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

(様式 2)

旅 費 計 算 書

議員名 三 島 良 信

用務先	東京都内											
用務内容	第11回全国原子力発電所立地議会サミット参加(10/30、10/31) 原子力立地地域全国大会参加(10/31・11/1)											
出張期間 (出発及び帰市)		平成 30 年 10 月 30 日(火) ~ 平成 30 年 11 月 1 日(木)							(2 泊 3 日)			
旅 費 請 求 明 細												
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費	
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額		
H30.10.30	火	松江市	東京都	航空機 京急	km	14,290 410		日 1	円 1,100	日 1	円 9,400	
H30.10.31	水	東京都 東京都	東京都 東京都	JR 地下鉄		160 170		1	1,100	1	10,900	
H30.11.1	木	東京都 東京都 松江市	東京都 東京都	地下鉄 JR モノレール 航空機		170 140 490 10,590		1	1,100			
小 計						26,420	0	3.0	3,300	2	20,300	
合 計		50,020				円						

備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

10月30日 航空機スーパー先特利用 宿泊費1泊朝食付14,100円であるが、上限額の10,900円とし、レセプションがあるため1,500円を減額し9,400円とした。
10月31日 宿泊費1泊朝食付9,700円+1,500円=11,200円であるが、上限額の10,900円とした。
11月1日 航空機スーパー先特利用

※ 路程欄

- 10/30(火) JAL278 京急
出雲空港 → 羽田空港 → 品川駅(用務地・宿泊地)
- 10/31(水) JR 地下鉄
JR品川駅(用務地) → 新橋駅 → 溜池山王駅(用務地・宿泊地)
- 11/1(木) 地下鉄 JR モノレール JAL285
溜池山王駅(用務地) → 新橋駅 → 浜松町駅 → 羽田空港 → 出雲空港

第 11 回全国原子力発電立地議会サミット参加報告書

日時 平成 30 年 10 月 30 日～31 日

会場 品川プリンスホテル(東京都港区高輪)

テーマ「これからの日本のエネルギー政策と原子力の在り方
～原子力発電と立地自治体の方向性～」

第 1 日目 10 月 30 日(火)

1、開会行事

- ・会長挨拶 丸山俊彦(柏崎市議会議長)
- ・実行委員長 新原春二(薩摩川内市議会議長)
- ・来賓祝辞 経済産業省、文部科学省、内閣府、原子力規制庁、他

2、基調講演 「エネルギー基本計画と原子力発電」

講師 経済産業省 資源エネルギー庁

資源エネルギー政策統括調整官 小澤典明氏

- ・第 5 次エネルギー基本計画

長期的に安定した持続的・自律的なエネルギー供給により、我が国経済社会の更なる発展と国民生活の向上、世界の持続的な発展への貢献を目指す。

・ 3 E + S の原則の下、安定的で負担が少なく、環境に適合したエネルギー供給構造を实

現

「3 E + S」→・安全最優先(Safety)、・資源自給率(Energy Security)、

・環境適合(Environment)、・国民負担抑制(Economic efficiency)、

「より高度な 3 E + S」→・技術・ガバナンス改革による安全な改革、

・技術自給率向上／選択肢の多様化確保、・脱炭素化への挑戦、・自国産業競争力の強化

【情勢変化】①脱炭素化に向けた技術間競争の始まり、

②技術の変化が増幅する地化学リスク、③国家間・企業間の競争の本格化、

*2030 年に向けた対応

～温室効果ガス 26%削減に向けて～、～エネルギーミックスの確実な実現～

①現状は道半ば、②計画的な推進、③実現重視の取り組み、④政策の深掘り・強化、

《主な施策》

*再生可能エネルギー(震災前 10%→30 年 22~24%)

*原子力(震災前 25%→30 年 22~20%)

- *化石燃料(震災前 65%→30 年 56%)
- *省エネ(実質エネルギー効果 35%減)
- *水素/蓄電/分散型エネルギーの推進

3、分科会 第2分科会〈低炭素社会と原子力の在り方〉

- ①国内外のエネルギー事情と原子力発電の技術開発動向
- ②エネルギーミックスにおける原子力利用の現状と課題
- ③再生可能エネルギーの方向性と発電促進賦課金の在り方

座長 成川幸太郎 薩摩川内議会(川内原子力発電所対策調査特別委員長)

栗野明雄 高浜町議会議長

コーディネーター 村上朋子氏

政府側 赤松氏 梶氏 小泉氏 の3人

【質疑や質問】(意見を含む)

・新しいエネルギーへの技術が進んでいるか。・水の利用は出来ないか。C o 2 の排出量の影響についても国民に示すべき。原子力発電所は止めるべきだ。日本の電気料金は世界での位置か。・各エネルギーのコストの比較はどうか。・原発は国策でありもっと前面に立った対応が必要だ。・現段階で原子力はやめることは出来ないのでは。等々。

【感想】

原子力発電所の立地市町村からの参加であり、大方の人は理解をしている。しかし、基本的に反対、何が何でも反対の人の強い口調での発言。参加者同士の意見交換、問題点についての掘り下げた議論が不足していた。質問や意見を述べると、コーディネーターの考えで即座に返事をしていたので議論にならなかった。会の運営を司会者にゆだね問題提起をしながらの運営が必要ではなかったか。原子力発電に代わるエネルギーの太陽光発電、風力発電、地熱発電、蓄電池などのコスト等問題点が解決することや、新たなエネルギーが安価で出来れば原子力発電所の存在が弱まるのではないか。また、マスコミ報道の誘導もあり、国民が冷静に考えることが出来ないのではないか。原子力発電所だけの問題ではないが。

第2日目 10月31日

- 1、全大会 ・第1分科会~第5分科会の報告
- 2、国からのコメント
- 3、閉会式 ・大会宣言 ・次期開催地代表挨拶 ・閉会挨拶

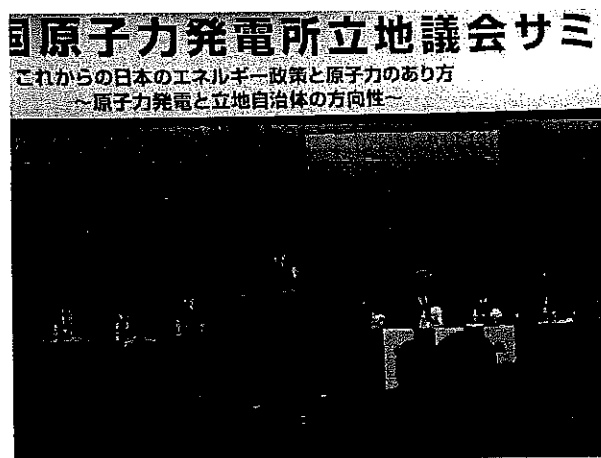
第11回全国原子力発電所立地議会サミット会場



開会セレモニー 会長挨拶



第2分科会の様子



閉会セレモニー 森協議長挨拶



休憩のひと時

原子力立地地域全国大会参加報告書

日時 平成 30 年 10 月 31 日 13:30～11 月 1 日 15:00

【1 日目】 10 月 31 日 会場 衆議院第一議員会館

1、開会あいさつ 有馬朗人氏 元文部大臣、原子力国民会議共同代表

2、挨拶 ・細田博之氏（衆議院議員）

・ 渕上隆信氏（敦賀市長、全国原子力発電所所在市町村協議会会長）

・ 藤田穰氏（福井県知事）

3、特別講演

(1) 金子熊夫氏（エネルギー戦略研究会(EEE 会議)会長）

「日本の原子力を誤解・偏見方守る～（プルトニウム悪玉論）と日米原子力協定自動延長」

・ 日本の原子力平和利用と日米原子力関係

・ 日本の原子力活動の平和の確保—AIEA 保障措置

・ 日米原子力協定の自動延長と反対運動

・ 「ワシントン拡声器」の怪

・ 再処理とプルトニウム利用政策の堅持

・ 日本の軽水炉由来のプルトニウムでは実践的な核爆弾は出来ない などに
付いての熱弁を受けた。

(感想) 持ち時間が少なくはし追っての説明であったが思いは通じた。日本の原子力はあくまでも平和利用をしており安全に推進することが必要である。再処理やプルトニウム問題、エネルギーについて議論するときは、賛成・反対の「0 か 100」だけで論をすべきでない。日本のエネルギーを現在・今後どのように進めるかを論ずべきだ。

(2) 櫻井よしこ氏（ジャーナリスト、国家基本問題研究所理事長）

「日本の未来へ、合理的なエネルギー施策」

・ 福島第一発電所は津波に負けた。・ 第二発電所は地震に勝てた。・ 女川発電所は敷地の高さを高く設定したから津波の影響を受けなかった。周辺の住民が女川発電所に地震の時に避難をした。普段から地元住民と信頼関係が築かれていたからだ。マスコミ報道は悪い所だけを報道するから国民を誘導している。原発による経済効果などもあり発展してきたのではないか。現実、北海道地震でのブラックアウトは火力発電に頼っていたからではないか。小泉氏や細川氏は国益を考えて発言をしているのか本意がわからない。中国は原発を多く建設する考えで産業大国の方向である。日本は置いてきぼりになる、自覚を持つての政策が必要だ。

(感想) 私も福島第一・第二発電所や女川発電所に視察に行つて説明を受けた、

第一発電所の所長のことも聞いた、現場の声と報道に大きな開きがあることを改めて伺った。私たち議員も科学的数値を示した説明等も必要と感じた。

(3) 田山東湖氏（茨城県議会議員）

「明治魂が共に育てた原子力のまち」

田山氏のふるさと大洗町で原発が設置された経緯と先人の努力について述べられ「今日までの人生は原発と共にあったと言っても過言ではない」と言い切られた。そして今日、誰一人として異論はなく、町長、議会、町民、子供たちがこぞって、「私たちはこの海を開き、原子力の火を育て、水と緑を愛する健康で明るい大洗の町民です」と昭和59年制定の町民顕彰を事あるごとに唱和している。過信とも云うべき原子力事業への全幅の信頼の表れであるとも述べられた。今世の中上げて反原子力を訴える時代、半世紀以上にわたり原子力と融和してきた町が、町民がいることを理解して頂きたい。マスコミの報道姿勢については、記者は現場に行くこともなく町民のコメントを聞くこともなく報道をしていた。正しい報道、現場での取材という基本姿勢が欠落している報道の倫理性を正さなければと思っている。先人からの財産たる「原子力施設」の構内の交配の現状や核燃料サイクルの継続を標榜する政府の姿勢を思い起こす時、私共の町民憲章がいかにも虚しく感じられ国のあり様にこの際嚴重に抗議するものであると結ばれた。

(感想) 原子力発電立地地域の現状と考え方を伺った。原子力事業は国策であり地域の事情を的確に把握され対応が望まれる。また、マスコミの対応は、すべてとは言わないが国民を誘導するような報道があまりにも多い、原発の事だけでなくすべてに言えることと感じている。的確に伝えてこそその役目をなすのではないか。

【2日目】 11月1日 会場 如水会館

1、主催者挨拶 宮 健三氏（原子力国民会議代表、東京大学名誉教授）

2、特別講演

講演者 山本隆三氏（常葉大学教授）

演題 「再生可能エネルギーの限界と原子力の役割」

地球温暖化による異常気象の頻度が最近になり増加している。米国穂東部では、冬の嵐により太陽光と風力発電の発電量が一挙に落ち込む事態となったが、停電を防いだのは火力と原子力であった。欧州では、夏の猛暑により太陽光発電は増加をしたが、風力は大きく落ち込んだ。風力に電力量の約半分を依存しているデンマークは近隣諸国からの融通により乗る事態となった。風力発電が増加している豪州は一昨年から停電が発生している。日本でも、今年冬の大雪により東電管内での太陽光発電量が大きく減少した、近隣電力会社か

ら融通で乗り切った。常に安定した電力を需要家へ届けることが重要だ。

(感想) 太陽光や風力発電量が不足した時のバックアップが必要だ。蓄電池が開発されているが低価格で各家庭で持つことが出来れば良いが問題が多い。原子力発電が悪と考えることなく、どの様にすれば安定した電力が使用できるかを考えなければならない。

3、テーマ別分科会

(1) 高レベル放射性廃棄物処分と核燃料サイクル

・司会 栃山 修氏 (原子力安全研究協会技術顧問)

・パネリスト 那須 良氏 (資源エネルギー庁放射性廃棄物対策課長)

「高レベル放射性廃棄物」は、将来世代の負担を先送りしないように、現世代の責任で地下深くの安定した岩盤に埋設する地層処分を行う方針だ。「化学的特性マップ」を昨年7月に公表し、これまで説明会を開催してきた。多くの質問を得ている、処分地の選定に向けた今後の進め方や、地層処分事業が地域に及ぼす影響についての海外事例などを含めて述べられた。

(感想) 松江市においても5月21日に説明がありいろいろの意見が出たようだ。市民は敏感であり、原発の立地地域に処分されるのではと警戒感が多い。市長の考えも一日も早く市外に持ち出してほしいと述べている。まだ私たち議会にも説明はないが、いずれにしても国策の事業であり丁寧な説明が必要だ。

・パネリスト 河瀬一治氏 (前敦賀市長、前全国原子力発電所所在市町村協議会会長) 原子力発電所が稼働すれば高濃度から低濃度までの廃棄物が出て、それぞれ安全に処理しなくてはならないことは理解しているが、自区内処理が原則の中、一般廃棄物は市町村、産業廃棄物は都道府県、核廃棄物のような特殊なものは国と言うことも有り、全国原子力発電所所在市町村協議会として要望している。原発と言うがイメージが悪い、原子力発電所である。

(感想) 廃棄物について出したごみは、受けなければならないか？すべて国に押し付けるものではないが、国内はすべて県内、市町村内であり市民、県民、国民が住んでおり十分に検討され安全に安心できる策を講じて頂きたい。

・パネリスト 石川博久氏 (元日本原子力研究開発機構・原子力研究協会)

高レベル放射性廃棄物処分について一般的には誤ったイメージや誤解がみられ、それをとらえて日本には地層処分は出来ないと誤ったメッセージ言われている。①火山や地震について、②地下水の動き、③地下の施設面積、④ガラス固化体の耐久性について説明があった。地層処分は深い地価の安定な環境に廃棄物を閉じ込め、生活環境や地表の自然環境から隔離する。日本においても深い地価は基本的に安定であり、地表処分可能な場所は十分に存在していると述べられた。

(感想) なかなか大きな問題であり対応の難しさを感じた。総論では意見が言え

るが、立地地域においてはこの地に埋設を可とする意見は出来ない。

(2)「エネルギー問題と風評被害」

コーディネーター 宮崎緑氏（千葉商科大学教授／国際教育学部長）

①共同通信 2017.1 記事を紹介 ②風評と印象操作 ③何が原因か、どう対処すべきか 等について、それぞれのパネラーからの発言を求め、会を進めた。

パネリスト 菊池紀枝氏（六ヶ所村読書愛好会代表）

六ヶ所村読書愛好会の代表を務め、核燃料の村として脚光を浴び、原子力に対する賛否両論の中で「知る」の重要性を考えさせられ、サイエンス、原子力地用、放射線等の分野にも関心を持ち「六ヶ所村女性たちの発信」を発行し理解活動を続けている。

(感想) 六ヶ所村内だけでなく他県にも出かけ、シンポジウムなどの開催により現状を共有されており、一口では言えないほどの努力がされている様子がうかがえた。また、風評被害についても大変苦勞をされていることも知り、今の国民が正しい情報を得て正しく伝えることが必要と感じたところだ。

パネリスト 歌代勝子氏（くらしをみつめる…白桃の輪代表）

毎月定期的にシンポジウムの開催。住民、電力会社、国、学識経験者など幅広い識者からの意見等を求め、開催してこられている。中でも昨年の選挙時において、小池東京都知事が「原発ゼロ政策」を掲げて都民に訴えていた。都民の生活・命を預かるトップの発言に、私たち立地市民が「リスク」を負う必要があるだろうか？ そんな言葉も地元からは出ていた。原子力の「リスクと便益」のバランスをどのような納めるか国民全体の大きな課題と語られた。

(感想) 正直な気持ちを聞くことが出来た。日頃報道等を見るにつけ、立地地域がどんな思いで原発施設と強度生活をしているか、都会地域では感じていないのではないか。原発があるから交付金がある、無駄な施設を作っている等報道は取り上げるが、使用済み燃料の地下埋設でも本気で考えてほしいと、多く電気を消費している地域に言いたい。

パネリスト 菖浦順子氏（JAEA 核燃料サイクル工学研究所広報チーム「スイートポテト」）

東海村及び近隣市町村の小中学校、保育園等での出張授業や地域イベントでの放射線に関する出展、子どもたちへの説明に使用するための放射線教育に関する素材の作成等を行っておられる。平成 11 年の JCO 臨界事故で原子力教育に関心が高まり、平成 23 年福島事故により放射線影響に関することを追加し、103 回、20014 人に情報提供をしてきたとのこと。

(感想) 学校教育に取り入れることや 20 代~50 代の若者へのメリット、デメリットを正しく知らせること重要性を感じた。自分の事として受け止めた。

(3) 消費者からの声

コーディネーター 桂川正巳氏（東京東信用金庫お客様サポート部コーディネーター）

今年の7月豪雨など、災害の状況。気象状況の変化について。大気中の炭酸ガス濃度の上昇。日本の気象変動と増加する豪雨。豪雨が当たり前の時代に。温暖化によるリンゴの味の変化。表面海水中の炭酸ガス濃度。一般電気事業者の電気料金推移。電力供給減。2030年に原子力を20%にできるだろうか？主要国の一次エネルギー自給率比較、等の説明どの前置きがあった。

(感想) 将来のエネルギー供給の見通しや必要性について、国民に丁寧に説明をする必要性を強く感じた。

講演者(1) 荻野明氏（荻野工業株式会社代表取締役社長）

CO2排出量の更なる削減が世界的に必要な。火力発電に80%以上頼っている現状だが、中小企業として根本的なCO2排出量の削減を果たしていない。石油は半年分の備蓄があるが、天然ガスは20日間程度しか備蓄できない。国際紛争でエネルギーの大動脈が封鎖されれば、悲惨な電力のブラックアウトの姿が現実となる。エネルギーの自給率が6%前後と悪い、電力協不安の大きなリスクに中小製造業はかけている。電気料金も東日本大震災以前より30%上昇しており、企業存続の危機の中にいる。また、原材料の値上げや製造原単位の上昇により数年前から廃業をする事業者が増加している。未だ原子力発電所の稼働の見通しが立たない、取り返しのつかない事となる。

(感想) 電気料金の値上がり、企業の技術力の継承など問題が起きていることを知った。ものづくりの精密加工技術を衰退・消滅させない為にも、代替エネルギー源への転換を目指すべきだ。今後の中小製造業の存亡を考えると、原発は徐々に廃止するにしても電力会社の安全性を高める措置を講じて、規制委員会の審査を受け、原発の再稼働を強く感じた。

講演者(2) 菊池智美氏（日本橋梁工業株式会社専務取締役）

全国の橋梁数は70万橋。建設から50年を超える橋は2023年に43%、2033年に67%となる。老朽化、災害対策は自治体の予算の関係で進んでいないのが現状だ。また、墨田区はほとんどの地域が海拔ゼロメートルであることがハザードマップで分かった。洪水が起きたら、江東5区(墨田区、足立区、葛飾区、江戸川区、江東区)は逃げる様に記してあるが橋がなくなれば逃げようがない。今起きている日本の災害は、地球温暖化による異常気象に起因していると考えられるのでは。北海道地震のブラックアウトの原因が火力発電所の緊急停止によるものではないか。泊原子力稼働であれば如何であったか、火力、水力、原子力などバランスの良い発電が必要だ。父親の故郷が福島県であり複雑な心境ではある。あらゆる災害の安全性の確認は徹底的に検証すべきだ。

(感想) 近年発生している災害の要因は、局地的豪雨、台風の進路、漁業の場の

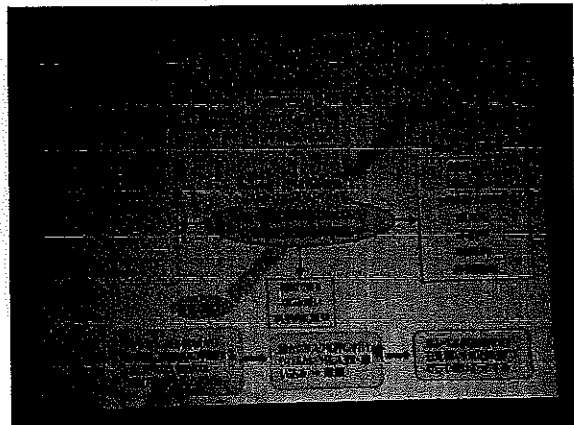
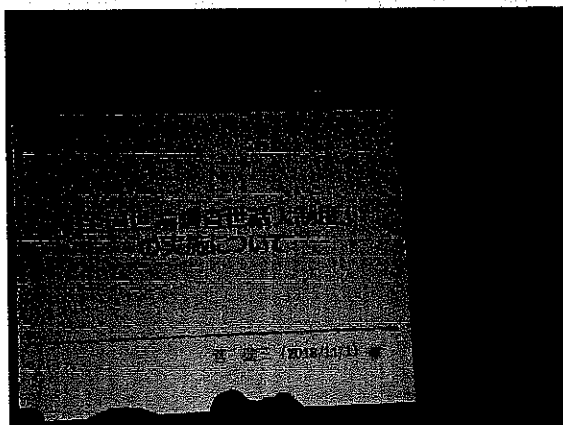
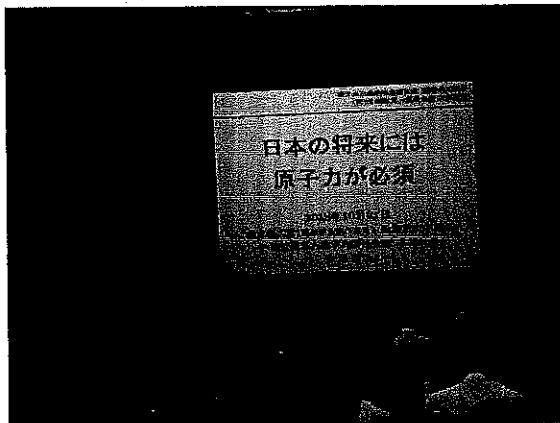
変化など異常な減少が多い。地球温暖化の影響も要因の一つではないか。日本の目標を持って取り組んでいたが大きく崩れた。それぞれの国が目標を守れるように取り組まなければならない。

講演者(3) 犬飼功一氏（関東合成工業株式会社代表取締役）

我々の射出形成業界はまず熱を加えて樹脂を溶かすことから始まる。150度～300度の温度をかけて樹脂を形成する。節電に努めているが、安く安定した電気の供給が製造として必須科目だ。現行の基礎電気料の決定の仕方がピーク時の使用料に応じた価格設定だ、明瞭な料金計算方法が出来れば、生産の効率も上がる。多くの方が、電気が安定供給されていると勝手に勘違い認識されているのではないか、使用する側は供給先や供給がどの様にされているかもっと真剣に考えなければならない。

(感想)製造業の現場の生の声を受けた。特に炉を使用されている企業は仕事が終わっても一定の熱を加えておかなければならず、常に電気料金が経営上に大きく影響する。また、電気の供給側と使用者側ともにエネルギーについて深く理解をすることを感じた。

以下、閉会行事が計画されていたが、期間の関係で帰路に付いた。



平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	研究研修費	
使途内容	第13回全国市議会議長会研修フォーラムin宇都宮	
調査年月日 (購入年月日)	平成30年11月14日(水) ~ 平成30年11月16日(金)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 支出額 ・ 旅費 78,900 円 ・ 参加費 19,000 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円	(うち政務活動費充当額) 78,900 円 19,000 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円
合計額	97,900 円	97,900 円
備考	宿泊代、視察参加代29,000円の内訳 ・11/14宿泊代 8,500円 ・11/15宿泊代 8,500円 ・視察参加代 12,000円	

議員名 【 三島 良信 】

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

平成30年12月10日

三島 良信 様

参加費領収書

第13回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 山 田

東京都千代田区平河町2-4-2



金 7,000 円

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

参加代金として

平成30年11月14日・15日開催（宇都宮市）

領収書貼付用紙

使 途					
領 収 証 RECEIPT 三島 良信 様 No.0498-2 宇都宮支店 宇都宮市池上町4-1 TEL: 028-614-2001 平成30年12月10日 <table border="1"><tr><td>出納責任者</td><td>取扱者</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> ¥29000 * 第13回全国市議会議長会研究フォーラム 但し、宿泊代として(一泊朝食付き) 視察参加代として 下記の金額正に領収いたしました。 領収箇所名及び領収者印の無いものと並びに金額訂正のものは無効です。 良信 1		出納責任者	取扱者		
出納責任者	取扱者				

領 収 証

Receipt

領収証No. 181031-0891-0001
ReceiptNo.

Received From

みしま よしのぶ 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額
The sum of

¥56,980 - (JPY)

領 収 日 2018.11.30
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し
In payment of 航空券(出雲⇄羽田)45780円、JR券(東京⇄宇都宮)11200円

(¼ 276
⅙ 279

(¼ やまびこ 135
⅙ なすの 266

入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
現金 (Cash)	
小切手 (Check)	
■ 銀行振込 (Bank remittance)	¥56,980
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥56,980

東京都千代田区外神田 1 - 1



株式会社農協

NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：島根支店
(Office)



印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

(様式 2)

旅 費 計 算 書

議員名

三島 良信

用務先	宇都宮市文化会館 栃木県宇都宮市明保野町7-66ほか											
用務内容	第13回全国市議会議長会研究フォーラム											
出張期間 (出発及び帰市)		平成 30 年 11 月 14 日(水) ～ 平成 30 年 11 月 16 日(金)							(2 泊 3 日)			
旅 費 請 求 明 細												
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費	
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額		
H30.11.14	水	松江市	宇都宮市	km	航空機 京急 新幹線	22,890 410 1,940	2,790	1	1,100	1	10,000	
H30.11.15	木	東京都	宇都宮市					1	0	1	10,000	
H30.11.16	金	宇都宮市	宇都宮市		新幹線 京急 航空機	1,940 410 22,890	4,530	0.5				
小 計						50,480	7,320	2.5	1,100	2	20,000	
合 計		78,900			円							

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
 3. 変更は朱書すること。

備考

11月14日 航空機特便割引利用 新幹線指定席利用 宿泊費1泊朝食付(8,500円+1,500円=10,000円)
 11月15日 宿泊費1泊朝食付(8,500円+1,500円=10,000円) 昼食代については視察負担金に含まれている為日当は減額
 11月16日 新幹線グリーン利用 航空機特便割引利用

※ 路程欄

11月14日(水) 7:50 JAL276 9:05 京急 JR 11:00 やまびこ135号 11:49 シトルバス 13:00 16:50
 出雲空港 ⇒ 羽田空港 ⇒ 品川駅 ⇒ 東京駅 ⇒ 宇都宮駅 ⇒ 宇都宮文化会館 ⇒ 宿泊先

11月15日(木) 9:00 11:30 観光バス 11:30 16:30 観光バス 16:30
 宿泊先 ⇒ 宇都宮文化会館 ⇒ 視 察 ⇒ 宇都宮駅 ⇒ 宿泊先

11月16日(金) 7:50 なすの266号 8:44 JR 京急 10:15 JAL279 11:40
 宿泊先 ⇒ 宇都宮駅 ⇒ 東京駅 ⇒ 品川駅 ⇒ 羽田空港 ⇒ 出雲空港

第13回全国市議会議長会研究フォーラム（参加報告書）

日時 平成30年11月14日～15日

場所 宇都宮市文化会館

1日目 H30年11月14日

13:00 開会行事

13:20 第1部 基調講演

「地域共生社会」をどうつくるか 2040年を超える自治体のかたち

宮本 太郎（中央大学法学部教授）

①自治体が直面する 2040 年問題 重量挙げかと漏斗化の日本 ②ピンチをチャンスに、チャンスを実現にする道 ③困窮と孤立を超えて「誰もが人材」のまち ④定年後男性の地域デビュー支援でご当地を「生涯活躍のまち」へ ⑤新しい家族縁や新しい地縁をつくるについて、人口減少社会における考えを示された。

（感想） 現状と課題を示して数値を交えた講演であった。また、チャンスを実現化するために「政治の役割」は大きいと示された。いかに指導者やそれを支えるスタッフの重要性を感じた。

14:40 第2部 パネルディスカッション

コーディネーター 江藤 俊昭氏(山梨学院大学大学院研究科長・法学部教授)

「議会と住民の関係について」それぞれのパネリストから経験を踏まえ発言を求められた。

*パネリスト 本田 節氏(有限会社ひまわり堤代表取締役)

食・農・人総合研究所 リュウキンカの郷主宰)

平成30年から3人の子どもを連れて「地域づくり」という名の元で各地域に出かけ研修や交流を重ねた、変わり者の主婦が熊本県の日吉市で活動を重ねてきた。「ひまわりグループ」を結成し、一人暮らしの高齢者へ声掛けに合わせ弁当宅配を始めた。仲間は、50代から70代までの料理好きが20人集まり「食・農・命」をテーマに活動をしているうちに、「農家レストランをやりたい!」ことになった。業務内容は、①地産地消による家庭料理の提供、②食を通じた地域の情報発信、③地域の旬の食材を使った食文化の創造と伝承、④職や命、脳をテーマとした各種イベント開催、⑤グリーンツーリズムの推進、⑥食育の推進を6つの柱を中心とした食資源を生かしたまちづくり、元気づくりの拠点としていきたいと力強く述べられた。

*パネリスト 神田 誠司氏(朝日新聞大阪本社地域報道部記者)

朝日新聞夕刊で「議会改革をたどって」と題して連載を10回取り上げた。全国各地で取材を通じて問題点を取り上げてきた。議会として、議員としての役割の中で、市民の声を受け止めているか、議会報告でなく住民の代表として役割を果たしているかなど問題提起をされた。

*パネリスト 小林 紀夫氏(宇都宮市議会議員)

議会制度の在り方について述べられた。現在二元代表性だが、一元にしてはどうか。宇都宮派議員が45人だ、大選挙区の中で1人選ぶが、大選挙区解消で政令市のように複数の選挙区の方が住民に寄り添うことが出来るのではないか。また、成り手不足については、任期の延長が必要。などと大胆な提案をされた。

*パネリスト 今井 照氏(公益財団法人地方自治総合研究所主任研究員)

市民からは、地域の中で自治体の政治状況が見えない。多様に存在する機能的な市民活等とのつながりを考えた方が良い。市民活動との連携で議会を展開した方が良いのでは。

18:00 第3部 意見交換会

会場を変えての会、多くの人で会場が狭く感じた。一部の人との意見交換となり、会場の設定や、テーブルごとにテーマなどを示し興味のある所に移動できるようなことが出来ないかと感じた。テーブルでの同席者は、次回開催地の高知市議会のメンバー数人との懇談であった。(公明党所属議員：寺内のりよし氏、山根堂宏氏、他)

2日目 H30年11月15日

9:00 第4部 課題討議

「議会と住民の関係について」

コーディネーター 江藤俊昭氏(山梨学院大学大学院研究科長・法学部教授)事例報告者

*報告者 桑田鉄男氏(久慈市議会副議長)

議会が協働し市政課題を話し合う「かだつて会議」の開催、「語る」「一緒にやる」を意味し、参加者は働き盛り、子育て真っ最中世代、高校生。議会の平均年齢は65歳以上で届かなかった若い層の声を聞くことができた。参加者にはその後議員になった人もいる、議員も住民の側に出ていき同じ目線で話す、意見を聞くこと。など、事例を説明された。

*報告者 伊藤健太郎氏(新潟市議会議員 新潟市議会主権者教育推進プロジェクトチームリーダー)

中高生らを対象とした主権者教育推進プロジェクトの開催。「議員って何をやっているのかわからない」と言われたことがもと、初当選議員が集まり、学校と協働での実施を発案。議会として対応することになり、地域の課題を一緒に考え、合意形成の難しさ、大切さを学んだ。アンケートで市議会への関心が19%だったものが92%に激増したと発表された。

*報告者 ビキンアンソニー氏(犬山市議会議員)

市民に役に立つ議会になるように、議員間討議推進、政策提案力向上、市民参加に力を入れている。定例会の会期中の平日夜、日曜朝に市民が議場で全議員の前で5分間発言をする。(市民フリースピーチ制度)その後、議員間討議で取り上げ、対応を決める。市民の発言が改善につながれば市民より興味を持たれる。市民と一緒に課題を取り上げ解決すれば、市民に魅力がわかる。議員をやりながら生活出来る報酬が無いと一生懸命出来

ない、などを示された。

＊報告者 道法知江氏(竹原市議会議員)

子育てしながら感じたのは、物事を決めるのはほぼ男性で、女性の声が届かないこと。女性の声を政治に届けたいという思いが膨らんだ。議員なって、乳がん、子宮がん撲滅の検診の助成を求め、全国に先駆けて導入となった。「議会は何をしているかわからない」議長に就任し開かれた議会にした。政治家は、生活者の声を受け止め伝えていく仕事。女性の潜在能力、得意分野は、命を産み、慈しみ、育む心。声を聴く、コミュニケーション能力、暮らしに身近な政策提言。政治こそ女性の力が必要だ。また、事務局に法制に精通した職員が必要とも述べられた。

＊コーディネーターの江藤氏は、住民と議会の関係を強化し、議会の魅力をしっかりとつくる。議会の監視力、政策提言が大事で、権力、権限は議会の方にある事を住民にわかることが必要だ。議会本体を開放し住民フリースピーチなどが主権者教育にも繋がる。議会が外、学校に出向き、まちづくりが主権者教育と連動する。議会便りモニターのかたちで応援団をつくる事も大事であるとまとめられた。

(感想)いろいろ事例を交えた討議であった。各議会で発案されるにあたり、エネルギーが使われたのでは。時には、議会の歴史が邪魔になったのではないか。何をきっかけでスタートさせるのか議員が本気で取り組まないといけない。松江市においても課題はある、議会改革には、まず議員の意識改革、議会が置かれている現状、議員一人ひとりが問題視しなければならない。

11:00 閉会行事 次期開催市 高知市議会議員挨拶

11:30 第5部 視察研修 日光市

「近代化産業遺産・世界文化遺産活用事例視察」

- ・日光ホテルは「現存する日本最古のリゾートホテル」として長きに亘るその歴史的価値から登録有形文化財として登録されており、近代化産業遺産に認定されている。館内には古き時代の趣を残す調度品や建設当時の様子や国の内外の重要な人物(外交官や知識人)が訪れたことを伺える写真があった。さすが、125年の歴史があるホテルであり、そうしたホテルで昼食をとることが出来感激した。
- ・世界遺産「日光の社寺」日光東照宮、日光二荒山神社、日光山輪王寺の103棟の「建造物群」とこれらを取り巻く「遺跡(文化化的景観)」が、1999年(H11年)12月開催の世界遺産委員会において登録が決定されている。化粧直しがほぼ終わり、仮設の足場等が外される中見学をした。十数年まえに何回かお参りをしたが改めて偉大な風貌を拝顔した。

(様式1-1)

平成30分年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号			
使途項目	資 料 購 読 料		
使途内容	新聞購読料(山陰中央新報、読売新聞、聖教新聞、農業新聞、しんぶん赤旗)		
調査年月日 (購入年月日)	平成 30 年 4 月 1 日 () ~ 平成 31 年 3 月 31 日 ()		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・ 中央新報	35,970 円	0 円
	・ 読売新聞	38,037 円	38,037 円
	・ 聖教新聞	23,208 円	23,208 円
	・ 農業新聞	31,476 円	31,476 円
	・ しんぶん赤旗4~12	7,407 円	7,407 円
	・ しんぶん赤旗1~3	2,790 円	2,790 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	138,888	円	102,918 円
備考			

議員名 【 三島良信 】

領収書貼付用紙

使 途							
【貼付欄】							
領 収 証 三島良信 様 ★ 359170-10 但 H30.4 ~ H31.3 3/年 3月 3/日 上記正に領収いたしました <table border="0"><tr><td>内 訳</td><td></td></tr><tr><td>税抜金額</td><td></td></tr><tr><td>消費税額(%)</td><td></td></tr></table> 島根県松江市宍道町宍道1434 ㈱宍道新聞販売所 代表取締役 山本 栄亮 TEL・FAX(0852)66-0300		内 訳		税抜金額		消費税額(%)	
内 訳							
税抜金額							
消費税額(%)							

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【三島良信】

領収書貼付用紙

使 途	
【貼付欄】	
領 収 証 No. _____ 三 島 良 信 様 31 年 3 月 15 日 ★ ¥ 38,037 但 H.30.4月~H.31.3月新聞代 上記正に領収いたしました 内 訳 税抜金額 消費税額等(%)  読売センター央道 〒699-0406 島根県松江市央道町佐々布724-5 ☎ (0852)66-3024 FAX(0852)66-32	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名、【三島良信】

【易長信】

(様式1-2)

領収書貼付用紙

使 途	日本農業新聞 購読料
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 三島 良信 】

三島 良信 様

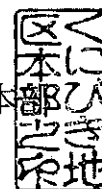
「日本農業新聞」購読証明書

購読期間	月購読料	合計購読料	備 考
平成30年 4月分から 平成31年 3月分まで	2,623円	31,476円	12カ月分

上記のとおり購読されたことを証明します。

証明年月日 平成31年 3月 29日

証 明 者 島根県農業協同組合 くにびき地区本部



領収書貼付用紙

使 途							
【貼付欄】							
三島 良信 様 <table><thead><tr><th>新聞・雑誌名</th><th>部数</th><th>金額</th></tr></thead><tbody><tr><td>「しんぶん赤旗」日曜版</td><td>1</td><td>823</td></tr></tbody></table> 日本共産党発行の しんぶん赤旗 領 収 書 7,407 円 2018/ 4 ~ 2018/12 年 月 分 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党東部地区委員会 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2456 FAX 0852-24-2430 領収日 3/15 扱者 XXXXXXXXXX		新聞・雑誌名	部数	金額	「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
新聞・雑誌名	部数	金額					
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823					

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【三島良信】

領収書貼付用紙

使 途							
【貼付欄】							
三島 良信 様 <table><thead><tr><th>新聞・雑誌名</th><th>部数</th><th>金額</th></tr></thead><tbody><tr><td>「しんぶん赤旗」日曜版</td><td>1</td><td>930</td></tr></tbody></table> 日本共産党発行の しんぶん赤旗 領 収 書 2,790 円 2019/ 1 ~ 2019/ 3 年 月分 上記の金額にしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党東部地区委員会 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2456 FAX 0852-24-2430 領収日 3/15 投者 		新聞・雑誌名	部数	金額	「しんぶん赤旗」日曜版	1	930
新聞・雑誌名	部数	金額					
「しんぶん赤旗」日曜版	1	930					

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【三島良信】